

ごあいさつ

今日もご多忙中またはご遠路の中をご来聴頂きましてありがとうございます。
今回は前半で私の母校の先輩各位のご支援とご協力による弦楽合奏の伴奏を得てピアノ協奏曲を演奏し、後半では美しいソプラノソロをお聴きいただきたいと存じます。

弦楽四重奏を演奏していただく皆様は、かつて学業の傍ら京大交響楽団で活躍され、社会に出てからもお仕事とともに各々地域のオーケストラで演奏活動を続けてきておられます。

ショパンのピアノ協奏曲第1番は、その第1楽章に、歌謡曲「北の宿から」のメロディーに似た部分があるためか、日本では大変親しまれている曲の一つです。フルオーケストラの伴奏とは一味違った「弦楽四重奏の伴奏によるピアノ協奏曲」をお聴き取りいただければ幸いです。

ソプラノソロは今回も石原智子さんにご出演をお願いしました。歌の前に少しずつ曲の御紹介もまじえながら進めていただく予定にしています。石原さんはプロのソプラノ歌手として、また歌の先生として現在も幅広くご活躍中の方です。皆様のお耳になじんだ曲も多いかと思しますので充分にお楽しみ下さい。

2008年7月5日

坂本利彦



Program

1. ピアノと弦楽四重奏による合奏

ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 OP. 11 ショパン

第1楽章 アレグロマエストーゾ

第2楽章 ロマンツェ ラルゲット

第3楽章 ロンド ヴィヴァーツェ

ピアノ

坂本利彦

第1 ヴァイオリン

田中郁三

第2 ヴァイオリン

坂田良三

ヴィオラ

森田 修

チェロ

中村康雄

休憩

2. ソプラノ ソロ

すみれ

スカルラッティ

薔薇

トステイ

フィレンツェの花売り娘

ロッシーニ

愛の神よ、ようこそ

チマーラ

花から花へ

ヴェルディ

ソプラノ

石原智子

ピアノ

坂本利彦